

《野田市史講演会》

「野田の七夕まつり」をテーマに開催

市では、市史編さんの事業成果をもとに実施している野田市史講演会について、令和5年2月25日（土）に「野田の七夕まつり」をテーマに開催する。これまでの「野田の七夕まつり」の変遷や各地の都市祭礼との比較などについて、青森ねぶた祭や富山県各地の行燈の祭りを事例に、人々が祭りに熱中する理由を、民俗学を中心に文化人類学、社会学の手法を用いて研究している講師が講演する。

野田市の中央地区本町通りを中心に、毎年8月に開催される「野田の七夕まつり」は、残念ながらここ3回、コロナ禍の影響で開催が延期されているが、次回開催で第69回を数える野田市の伝統行事である。

「七夕まつり」は、全国各地で行われる都市祭礼となっているが、各地で行われている竹飾りを飾る七夕は、江戸時代に起源がある仙台が発祥の地とされている。

野田の七夕まつりは、長い歴史を経ており、はじまりを知る市民が少なくなっている。今回の講演会では、その起源や沿革に触れ、昭和20年代には商店街の毎年の恒例行事となり広く知られていったことや、昭和20年代後半には七夕飾りの審査が行われるようになったこと、昭和47（1972）年に野田市が主催団体に加わると、行事内容にも変化が見られ、「踊りパレード」など、パレードやステージ行事が中心となる「市民祭」としての要素が強くなって行くこととなった経緯が語られる。

今回は新型コロナウイルスの感染予防対策として、参加を事前申込の定員制として実施する。

- ◆ 日 時：令和5年2月25日（土）13時30分から15時30分（開場13時）
- ◆ 講 師：野田市史編さん委員会 専門委員
江戸川大学 教授 阿南^{あなみ}透^{とおる} 氏
- ◆ 会 場：野田市役所 8階 大会議室
- ◆ 定 員：先着50人（2月6日からの事前申し込み・参加費無料）

問合せ＝市史編さん担当・（直通）04-7125-7802
（代表）04-7125-1111（内線3220）

野 田 市